

検査項目情報 一次サンプル採取マニュアル

6478 3.生化学的検査 >> 3J.生体色素関連物質 >> 3J040. コプロポルフィリン [蓄尿]

Ver.5

コプロポルフィリン

[蓄尿]

coproporphyrin

連絡先： 3764



基本情報 (標準コード (JLAC10)) 基本情報 (診療報酬)

標準コード (JLAC10)				診療報酬			
分析物	3J040	コプロポルフィリン		D001		尿中特殊物質定性定量検査	
				D001	14	コプロポルフィリン (尿)	
							135点
識別	1352	定量					
材料	004	蓄尿					
測定法	204	高速液体クロマトグラフィー (HPLC)					
結果 識別							

検査オーダー

患者同意について	
検査結果に影響を与える臨床情報	
オーダー画面	オーダー ⇒ 検査オーダー ⇒ 検体検査 ⇒ 検査項目分類 ⇒ ⇒ 生化学的検査 ⇒ 生体色素関連物質 オーダー ⇒ 検査オーダー ⇒ 検体検査 ⇒ 検体検査 ⇒ ⇒ 材料別 ⇒ 蓄尿 オーダー ⇒ 検査オーダー ⇒ 検体検査 ⇒ 検体検査 ⇒ ⇒ 尿生化学・内分泌検査 ⇒ 蓄尿
オーダーボタン名	コプロポルフィリン[蓄尿]
至急オーダー	不可 検査予約
検査オーダーに関する注意事項	
印刷用マニュアル	

検査項目情報 一次サンプル採取マニュアル

6478 3.生化学的検査 >> 3J.生体色素関連物質 >> 3J040. コプロポルフィリン [蓄尿]

Ver.5

コプロポルフィリン

[蓄尿]



検体採取

患者の検査前準備					検体ラベル(単項目オーダー時)	
検体採取のタイミング					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>キョウダ イテスト</p> <p>注 80 外 N60</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-left: 5px;">遮</div> </div> <p>ニヨウ.</p> <p>遮光にて提出</p> <p>09.03 @</p> <p>蓄尿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">外注1</div> <div style="float: right; text-align: center;"> </div> <p style="text-align: right;">**_****_*72004*</p> <p>テ. <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5ml</div> **_***_***</p> </div>	
記号	添加物(キャップ色等)	採取材料	採取量	測定材料		
テ	プレイン(黄プラスチック・遮光)	蓄尿	10 mL			
採取容器について						
検体採取について						
採取検体の保存条件	(採取当日)				検体の安定性	1 週
	(翌日以降検査)	尿を遮光して凍結保存				
検体搬送について	遮光にて搬送					
検査に要する時間						
再検査・追加検査の対応可能日数	検体到着後60日 (検体量ある場合のみ)					
検体採取に関する注意事項						
印刷用マニュアル						

検査結果報告

検査機器		
検査所要日数	3~6日	
まいこネット開示までの目安	4~7日後 (土日祝日を除く)	
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)	
検査結果報告について		
印刷用マニュアル		

検査項目情報 一次サンプル採取マニュアル

6478 3.生化学的検査 >> 3J.生体色素関連物質 >> 3J040. コプロポルフィリン [蓄尿]

Ver.5

コプロポルフィリン

[蓄尿]



生物学的基準範囲

期間	現行	基準値設定材料	蓄尿
----	----	---------	----

検査方法	高速液体クロマトグラフィー (HPLC)		
------	----------------------	--	--

項目	男性	女性	単位
コプロポルフィリン	170 以下	170 以下	μg/g・Cr

基準値情報	
-------	--

緊急異常値	
-------	--

電話連絡対応	
--------	--

印刷用マニュアル	
----------	--

--	--

検査項目情報 一次サンプル採取マニュアル

6478 3.生化学的検査 >> 3J.生体色素関連物質 >> 3J040. コプロポルフィリン [蓄尿]

Ver.5

コプロポルフィリン

[蓄尿]



臨床情報

臨床的意義

ヘム合成系の中間代謝物。先天性ポルフィリアやコプロポルフィリア、鉛中毒などで尿中に著増する。

コプロポルフィリンは環状テトラピロール化合物でヘム合成系の中間代謝物であるポルフィリン体の一つである。ヘムは主に肝と赤芽球で合成される。ポルフィリン体には他にプロトポルフィリンやウロポルフィリンなどがあり、これらの前駆物質である δ -アミノレブリン酸やポルフォビリノーゲンが血液や尿中などにみとめられるが、これらは生理的作用を持たない。一般にポルフィリン症(porphyrria)とは先天性ポルフィリン代謝異常症を指し、ポルフィリン尿症(porphyrinuria)とは尿中に多量にポルフィリン体が排泄されている状態を意味する。コプロポルフィリンは尿中や赤血球中に少量、糞便中に微量みとめられる。遺伝性ポルフィリン症は肝性と赤芽球性に大別される。肝性には尿、赤芽球には血液が検査材料として診断に用いられる。コプロポルフィリンにはⅠ型とⅢ型の二つの型が存在する。尿中でコプロポルフィリンの増加をみた場合はこの異性体検査を実施する。 δ -アミノレブリン酸脱水素酵素欠損や遺伝性コプロポルフィリン症、多様性ポルフィリン症ではⅢ型の増加をみる。体質性黄疸を伴う疾患であるDubin-Johnson症候群では尿中排泄総量の異常はみられないが、Ⅰ型の増加とⅢ型の減少がみとめられる。また、糞便中では多種のポルフィリン体が排泄され、疾患において特有のパターンを示すので鑑別診断に大変有用である。

異常値を示す病態・疾患

高値を示す病態

各種ポルフィリン症、ポルフィリン尿症、鉛中毒、肝障害

関連検査項目

参考文献

LSIメディエンス 検査要項

検査項目情報 一次サンプル採取マニュアル

6478 3.生化学的検査 >> 3J.生体色素関連物質 >> 3J040. コプロポルフィリン [蓄尿]

コプロポルフィリン

[蓄尿]

Ver.5



他情報・変更履歴

変更履歴

Ver.	文書更新日	変更内容	変更適用日
1	2015年8月4日	新規作成・KINGオーダリング開始	2015年8月7日
2	2016年4月25日	平成28年度診療報酬改定	2016年4月1日
3	2016年12月13日	検体ラベル表記変更[セイカ]⇒[ニョウ.シヤコウ]	2016年12月15日
4	2018年4月6日	平成30年度診療報酬改定	2018年4月1日
5	2020年4月2日	令和2年度診療報酬改定 (中医協答申) https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~kensa/reference/item/pdf_rezept/000593372.pdf	2020年4月1日

URI <https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~kensa/reference/item/6478.html>

Last Updated : 24 Aug. 2020, 18:19